

# 野菜教室と地域の農産物について学ぶ体験の取組

- 深谷ベジタブルコミュニケーション(株)は野菜の魅力を体験できる複合施設「深谷テラスヤサイな仲間たちファーム」を運営し、体験農園や野菜教室、マルシェ、レストラン等を運営している。
- 施設が所在する深谷市には、深谷ねぎ、ブロッコリー、きゅうり、埼玉青大丸ナス、とうもろこし、いちご等の特産品があるが、野菜栽培の様子を見たことがない市民や子どもたちが増えている。
- 本事業は、取組を通して地域の特産物、食文化等に关心を持つようになることを目的としている。



## 【取組の内容】

### ○ ときめき★キッチンの開催

子ども食堂の会員を対象に講座を開催。

体験農園で野菜が育つ様子を知り、収穫を行い、野菜教室で調理する体験を毎月実施。地元のスタッフと相談し、地域食のメニューを決定。季節に合わせて、かて飯、冷や汁、煮ぼうとうなどを自分で作って食べる機会を創出した。



初めて包丁を持つ子も。皆真剣になって調理していた。収穫してすぐ調理することも食べる動機づけになっている。普段よりも野菜を食べるという声も多い。

(冷や汁の調理)

## 【取組の成果】

### ○ ときめき★キッチンの開催

収穫体験と調理体験の組み合わせにより、どちらもより深く学べる・知りたい、という相乗効果になっている。「地域の食材に魅力を感じた」「家庭でも取り入れたい」という意見が寄せられ、地域の農産物や地域食への理解が深まり、興味を持つことに繋がった。

### 【事業の目標】

#### ① 食文化の継承度

事業実施前	44.0%
→事業実施後	60.7%



#### ② 栄養バランスに配慮した食生活の実践度

事業実施前	40.6%
→事業実施後	52.7%



#### ③ 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合

事業実施前	69.8%
→事業実施後	97.8%

